

平成28年3月11日

木造建築新工法性能認証について

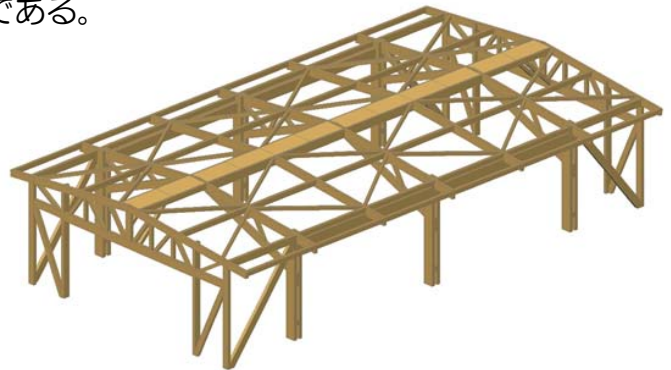
公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

木造建築新工法性能認証事業において申請のあった下記工法を、新工法性能認証委員会において審議した結果、認証要件を満足するものであると了承を得られたため、18件目の工法として認証いたしました。

本工法は、既認証の「M-WEシステム」にAⅡタイプを追加したもので、「M-WEシステム」と同様、柱及び梁にスギ集成材（スギ・ヒノキ異樹種複合集成材を含む）を用い、接合部を鋼板ビス留め接合等としたトラスフレーム及び木ブレースを用いた木造倉庫です。AⅡタイプは、「M-WEシステム」のAタイプの外力の適用範囲を広げたもので、梁間12m、桁行24mを基本プランとした架構となっています。

記

- 1 認証番号：新工法NSK10a2
名称：M-WEシステムⅡ
ースギを利用した宮崎式工法ー
- 2 認証取得者：ウッドエナジー協同組合（宮崎県日南市南郷町榎原甲2091番地）
- 3 認証事項：「M-WEシステム」（認証番号：新工法NSK10a1）に追加されたAⅡタイプの工法及び構造計算方法（基礎の設計及び屋根葺き材・外装材、2次部材（垂木・間柱）の設計は除く）は、建築基準法と照らし合わせた結果、構造体の性能に対する検討が、安全であることが確かめられるものとして妥当である。
- 4 認証日：平成28年3月10日
- 5 連絡先：ウッドエナジー協同組合
TEL：0987-68-1038
FAX：0987-68-1080



M-WEシステムⅡの架構

参考：木造建築新工法性能認証とは、

木造建築・木材産業における新工法や新商品の性能を認証する制度です。この制度のねらいは、これらの認証対象品が社会的に認められ広く普及するためには、建築確認の検査等で理解を得るための判断材料が必要になることです。

具体的には企業等が開発した木造建築の工法や木質建材による部品化した新しい部材等の性能等を認証するものです。また、新技術開発が困難な中小工務店や木材加工会社などに新しい工法や部品・部材を活用してもらうために、当センターが定めた基準・規格に適合するものを生産・供給することも認証します。ただし、①建築基準法令及び品確法に基づく認証と重複する内容のもの、②JAS、JIS及びAQ制度による認証と重複するもの、③現状の技術水準その他の事情からその品質・性能を評価することが困難な内容のものは認証の対象外としています。

制度に関する問い合わせ先

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

認証部 沖本

TEL 03-5653-7581 FAX:03-5653-7582